

平成28年度 公益財団法人さいたま市体育協会 事業報告書

I 市民の健康及び体力づくりの推進 (定款 第4条第1号)

1 シニアスポーツ大会開催事業

概ね50歳以上の市民を対象にした野球、ソフトボール、サッカー及びバレーボール競技のスポーツ大会を開催し、健康増進、体力向上及び相互親睦を図った。

実施日時…平成28年6月11日(土)

会場…浦和駒場スタジアム・浦和総合運動場・浦和駒場体育館

対象者…サッカー・軟式野球 50歳以上 ソフトボール 60歳以上
バレーボール 45歳以上の一般市民

参加者…33チーム 613名

参加費…1チーム 3,000円

《種目別チーム・参加者内訳》

種目	チーム	参加者
サッカー	10	222
軟式野球	5	96
ソフトボール	9	191
バレーボール	9	104
合計	33	613

2 リンパ体操教室開催事業《記念総合体育館コース》

体にある5つのリンパ節の滞りを取り、新陳代謝を高める体操教室を開催し、免疫機能を高め、健康維持を目的とする。中・高齢者の方でも気軽に参加できる教室を大宮体育館と共催で開催した。

開催時期…①平成28年6月6日・13日・20日・7月4日・11日(毎週月曜日)

②平成28年10月31日・11月7日・14日・21日・12月5日(毎週月曜日)

会場…さいたま市記念総合体育館 多目的室

参加者…①141名(延)

②115名(延)

参加費…4,000円

3 リンパ体操教室開催事業《大宮体育館コース》

体にある5つのリンパ節の滞りを取り、新陳代謝を高める体操教室を開催し、免疫機能を高め、健康維持を目的とする。中・高齢者の方でも気軽に参加できる教室を大宮体育館と共催で開催した。

開催時期…平成29年1月12日・19日・26日・2月2日・9日(毎週木曜日)

会場…さいたま市大宮体育館 会議室

参加者…146名(延)

参加費…4,000円

4 ボクシング・エクササイズ教室開催事業

生涯スポーツの一環として、体力増進と基礎代謝の向上に効果があり、ダイエット効果やストレス発散効果も高いボクササイズ教室を開催することによって健康増進を図った。

開催時期…平成28年10月1日・8日・22日・29日・11月5日（毎週土曜日）

会場…さいたま市記念総合体育館 多目的室

参加者…160名（延）

参加費…4,000円

5 パワーヨガ教室開催事業

動的に筋肉を動かさず、静かな同左でインナーマッスルを刺激し、関節・筋のストレッチを行うパワーヨガ教室を開催し、体力の向上と健康維持を図った。

開催時期…平成28年9月28日・10月5日・19日・11月2日・9日（毎週水曜日）

会場…さいたま市記念総合体育館 多目的室

参加者…143名（延）

参加費…4,000円

6 親子で楽しむスポーツフェスタ開催事業

市内の拠点となる体育館メインアリーナを会場とし、加盟団体の資格者等の指導の元、バドミントン・卓球・トランポリンの体験教室を開催し、一般市民だけでなく、親子でも気軽にスポーツに触れ合い、楽しめるイベントを開催した。

開催期日…①平成28年 4月29日（金・祝）記念総合体育館

②平成28年 7月16日（土）記念総合体育館

③平成28年 9月11日（日）記念総合体育館 エスフォルタ共催事業

④平成28年10月 8日（土）大宮体育館

対象者…一般市民

参加者…① 1,048名（延）

② 946名（延）

③ 1,978名（延）

④ 1,274名（延）

II 体育・スポーツ指導者の養成及び資質の向上（定款 第4条第2号）

1 さいたまスポーツセミナー開催事業

市内スポーツ指導者を対象に、理論・実践方法を身に付け、スポーツ指導者としての総合的な資質の向上を図ることにより、競技力向上及び生涯スポーツの振興に寄与することを目的として開催した。

実施日時	内容	講師
平成29年2月15日（水）	怪我から競技復帰までの問題点とその対策方法	特定非営利活動法人MIPスポーツ・プロジェクト 理事 理学療法士 片山卓哉 氏

平成29年2月22日(水)	指導者のためのスポーツ心理学セミナー 第1回	一般社団法人スポーツフォーキッズジャパン 代表 渋谷 崇行 氏
平成29年3月1日(木)	指導者のためのスポーツ心理学セミナー 第2回	一般社団法人スポーツフォーキッズジャパン 代表 渋谷 崇行 氏

会 場…浦和コミュニティセンター
 対 象 者…一般市民
 参 加 者…82名(延)
 参 加 費…各回500円

2 公認スポーツ指導資格取得助成事業

今後ますます多様化するスポーツ環境の変化に対応するため、「公認スポーツ指導者制度」の資格取得を行う市民に対し、その費用の一部を助成する事業。

対 象 者…一般市民
 助 成 額…10,000円
 助成人数…0名

III 体育・スポーツ団体及びスポーツ少年団の育成 (定款 第4条第3号)

(スポーツ少年団事業については別紙)

1 加盟団体助成事業

体育協会加盟団体の活動を支援するため、団体運営に必要な費用を補助した。

期 間…平成28年9月～12月
 対 象…体育協会加盟団体

2 スポーツ少年団育成事業

青少年スポーツを振興し、心身の健全な育成に資することを目的とし、スポーツ少年団を育成した。(「スポーツ少年団事業報告」参照)

IV 加盟団体の競技力向上及び大会等への選手の派遣 (定款 第4条第4号)

1 大会派遣費補助事業

加盟団体に登録している選手が関東大会、全国大会、国際大会又はこれらに準ずる各種スポーツ大会に出場する場合、交通費及び宿泊費の一部を補助した。

各種大会派遣補助事業 (助成件数)

	団体(件)	個人(件)	合 計
全国大会	6	30	36
関東大会	7	8	15
その他	3	0	3
合 計	16	38	54

全国大会出場……10種目・27大会
 (個人139名・団体6チーム)

関東大会等出場……8種目・12大会
 (個人136名・団体7チーム)

V 各種大会、講習会及び各種スポーツ事業の実施並びに援助 (定款 第4条第5号)

1 市民体育大会開催事業《受託事業》

さいたま市が主催する市民体育大会開催業務を受託開催するとともに、大会を主管する競技団体に対し、大会運営に要する費用の一部を補助した。

開催期日…平成28年4月～平成29年3月

会場…さいたま市内体育施設等

対象者…一般市民

大会数…体協加盟団体32団体が開催

2 団体主催大会開催補助事業

加盟競技団体が主催する大会、講習会等に対し、その費用の一部を補助した。

期間…平成28年7月～平成29年3月

3 親子サッカー教室開催事業《新規事業》

2つのJリーグチームのホームタウンとなっている「サッカーのまち」さいたま市。全国でも屈指のサッカー王国で、「見る」だけでなく「参加する」スポーツをアピールし、親子で楽しみながらサッカーに親しむ教室を開催した。

開催時期…平成28年10月23日(日)

会場…レッズランド フットサルコート

参加者…38名(延)

参加費…3,000円

4 スポーツ教室開催補助事業

市民を対象としたスポーツ教室(団体の特定者の講習・研修会を除く。)を実施する加盟団体に対して、その費用の一部(5万円)を補助した。

今年度補助団体…体操・スケート・卓球・ソフトボール・太極拳・トランポリン・合気道・バドミントン

5 市民スケート教室開催事業

家族・友人同士で気軽に楽しめるウインタースポーツであるスケートの指導を参加者の技能に合わせて行った。

実施期日…平成28年12月17日(土)・18日(日)

会場…沼影アイススケートリンク(沼影市民プール)

対象者…一般市民(小学生以上)

参加者…177名(延)

参加費…2,280円(貸靴代別途)

6 小学生ソフトバレーボール教室

誰もが楽しめるスポーツとして通常のボールより大きくて扱いやすいソフトバレーボールの教室を連盟の協力で開催し、小学生・保護者の健康増進を図った。

実施期日…平成28年9月10日(土)
会 場…さいたま市記念総合体育館 サブアリーナ
対 象 者…市内在住・在学の小学1年～6年生とその保護者
参 加 者…38名
参 加 費…500円

7 障害者交流スポーツ「フットサル教室」開催事業

障害を持った方々が、技能に合わせて行うフットサル教室を記念総合体育館で開催した。また、元プロサッカー選手の指導を得て技術の向上と楽しむ場を提供した。

開催期日…平成29年1月28日(土)
会 場…記念総合体育館 サブアリーナ
対 象 者…障害をもつ一般市民
参 加 者…32名
参 加 費…無料

VI 体育・スポーツに関する調査研究及び情報発信 (定款 第4条第6号)

1 ホームページ開設事業

本協会ホームページを開設し、行事予定、ディスクロージャー等を掲載し、本協会事業を積極的に発信した。また、加盟団体に対して、各種申請書等のダウンロード、情報提供等の電子窓口として活用した他、情報発信、会員募集及び市内体育・スポーツ関連情報を提供した。

アドレス…<http://www.saitamacity-sports.or.jp/>

内 容…体協概要、事業報告・計画、予算・決算、参加者募集記事の掲載 等

2 公式ブログ・ツイッター開設事業

簡易ホームページであるブログ並びにツイッターを開設し、教室募集状況等のリアルタイムなスポーツ情報発信を行った。また、ブログは体育協会事務局を經由し、加盟団体が気軽に情報発信できるようにし、市内スポーツ関連情報を気軽に提供する場とした。

3 広報誌等発行事業

本協会の事業内容、加盟団体の活動及び体育スポーツの情報を掲載した広報誌を発刊するとともに、本協会事業の周知・宣伝に努めた。

広報誌

タイトル…スポーツライフさいたま13号

様 式…A4・見開き・20ページ

内 容…さいたま市体育賞功労賞表彰・埼玉県功労賞・協会主催事業紹介 等

印刷部数…10,000部

発刊回数…年1回

配 布 先…体協加盟団体・市内各学校・市内スポーツ施設 等

VII 市内スポーツ施設の管理運営に関する事業

(定款 第4条第8号)

1 大原スポーツ広場管理運営事業

多目的に使用できる大原スポーツ広場の管理運営を行い、グラウンドの貸出や市民スポーツの振興に役立てた。

利用種目	申込件数	利用人数
野 球	64	6,645
サッカー	99	12,331
ラグビー	11	720
その他	6	9,272
合 計	183	28,968

※総合型地域スポーツクラブ占用利用分除く

VIII その他目的を達成するため必要な事業

(定款 第4条第9号)

1 専門委員会開催

本協会の事業を専門的に検討するために総務・財務・広報委員会を開催した。

委員会名	内 容	
総務委員会	平成29年 1月25日(水)	総合開会式・表彰式について 等
	平成29年 3月29日(水)	総合開会式詳細について 等
財務委員会	平成29年 1月29日(水)	加盟団体助成金について 等
広報委員会	平成29年 1月29日(水)	広報誌の発刊について 等
総合開会式 実行委員会	平成28年10月19日(水)	総合開会式について
	平成29年 3月29日(水)	
体育協会の 使命と組織の 方向性検討 委員会	平成28年 7月20日(水)	一次答申具体化の意見交換 等
	平成28年 9月28日(水)	「加盟団体との関わり」と「行政との関わり」の具体策の検討 等
	平成28年11月30日(水)	「市民との関わり」具体策の検討 等
	平成29年 2月 1日(水)	最終的なまとめに向けて 等

会 場・・・さいたま市記念総合体育館 会議室・役員控え室

2 自主財源確保調査研究事業

昨今の財政事情を踏まえ、組織の財政健全化と自主財源確保の方策を調査・研究し、安定した財政基盤の確保を目指すため、事務事業の見直しなどによる歳出の節減と合理化を図った。

3 AED（自動体外式除細動器）貸出業務

体育協会並びにスポーツ少年団等がAED（自動体外式除細動器）の設置のない遠隔地等で活動を行う場合、迅速な救命活動を実施することができるようにするため、AEDの貸出を行った。

貸出対象・・・体協加盟団体に所属する団体・スポーツ少年団 等

貸出件数・・・15件

貸出料金・・・無料

4 スポーツ用品レンタル事業

市民スポーツ振興の推進を目的として、当協会が所有するスポーツ関連用具のレンタルを行った。

貸出備品 バドミントンラケット・プラカード・テント・表彰盆等

5 さいたま市関連協力事業

体育賞表彰式協力事業《さいたま市等 協力事業》

体育スポーツの振興に貢献した者及び各大会に優秀な成績を収めた者を表彰し、その功績及び栄誉をたたえる。

開催期日・・・平成29年3月25日（土）

会 場・・・市民会館おおみや

対 象 者・・・競技団体優秀選手及び功労者等

さいたま国際マラソン協力事業《さいたま市等 協力事業》

さいたまスーパーアリーナをスタート・ゴールとする、全国規模のさいたまシティマラソンを開催する。

開催期日・・・平成28年11月13日（日）

会 場・・・さいたまスーパーアリーナをスタート・ゴールとする市内特設コース

参 加 者・・・約16,000名

平成28年度 さいたま市スポーツ少年団 事業報告書

I スポーツ少年団育成指導の援助

(規程 第5条第1号)

1 スポーツ少年団種目別部会等助成事業

スポーツ少年団加盟団体の活動を支援するため、各部会に対し、必要な助成を行った。

期 間…平成28年9月

対 象…各種目別部会

算出方法…基本額30,000円+@570×団員数

2 スポーツ少年団大会派遣補助事業

スポーツ少年団に登録している選手等が関東大会又は全国大会に出場する場合、交通費及び宿泊費の一部を補助した。

	団体(件)	個人(件)	合計
全国大会	3	1	4
関東大会	0	2	2
合計	3	3	6

全国大会出場 … 団体 与野水球クラブ(春・夏)・岩槻ジュニアバレーボール
個人 修心館空手道

関東大会出場 … 個人 浦和むつみソフトテニス・大宮ジュニアソフトテニス

3 スポーツ少年団大会・部会大会開催事業

各種目別に、さいたま市スポーツ少年団主催によるスポーツ少年団大会及びスポーツ少年団主催の部会大会を開催し、市内のスポーツ少年団の競技力向上及び健全育成を推進した。

4 スポーツ少年団地域交流推進事業

他市町村スポーツ少年団との交流により、団員のコミュニケーション能力を高めるとともに、単位団数の少ない種目の活動を活発化させるため、地域交流に対し、必要な助成を行った。

No	部会	実施期日	事業名	金額
1	サッカー	11月26日	浦和少年サッカートレーニングセンター 親善交流大会	50,000
2	サッカー	9月10日～ 9月11日	浦和Jrサッカー招待大会	50,000
3	サッカー	7月2日	2016年度浦和トレセン交流大会	50,000
4	バスケット ボール	11月26日～ 12月11日	さいたま市スポーツ少年団・ 第14回ミニバスケットボール地域交流大会	50,000
5	野球	10月1日～ 10月8日	平成28年度さいたま市スポーツ少年団 地域交流少年軟式野球大会	50,000

6	ソフトボール	8月27日～ 10月10日	第15回さいたま市スポーツ少年団 ソフトボール秋季大会	50,000
7	空手道	11月23日	さいたま市与野空手道スポーツ少年団交流大会	50,000
8	バレーボール	3月20日	平成28年度 さいたま市スポーツ少年バレーボール交流大会	50,000
9	ソフトテニス	11月3日	平成28年度 さいたま市ジュニアソフトテニス研修大会	50,000
10	卓球	12月3日	第15回地域交流卓球大会	50,000
11	陸上	10月30日	浦和スポーツ少年団招待親善陸上記録会	50,000
合 計				550,000

II スポーツ少年団指導者及びリーダーの養成

(規程 第5条第2号)

1 スポーツ少年団指導者現地研修会派遣事業

県内市町村スポーツ少年団指導者が、種目別大会の今後の運営方法について協議する研修会に、スポーツ少年団の各種目部会から代表者を派遣し、相互の情報交換を通して指導者の資質向上を図る。

実施日時…平成29年3月4日(土)～5日(日)

会 場…群馬県伊香保温泉『ホテル天坊』

対 象 者…スポーツ少年団各種目別代表・本部員

参 加 者…21名

【内訳】…サッカー部会 7名 バスケットボール部会 3名
野球部会 10名 ソフトボール部会 1名

2 スポーツ少年団指導者認定員養成講習会事業

スポーツ少年団の指導者資格である『スポーツ少年団認定員』の養成講習会を開催して、有資格指導者を増やすことともに指導者の資質向上を図った。

実施期日…前期 平成28年 8月20日(土)・21日(日)

後期 平成28年11月 5日(土)・6日(日)

会 場…前期 ときわ会館

後期 ときわ会館

対 象 者…少年団登録指導者・登録予定指導者

参 加 者…前期171名・後期100名 計271名

参 加 費…2,160円

内 容	講 師	
	前期	後期
スポーツ少年団の理念とその意義	大澤 静香	小林夕紀恵
組織と運営	大澤 静香	小林夕紀恵
運動適性テスト	山下 實	山下 實
文化としてのスポーツ	長谷川 司	長谷川 司
指導者の役割	関根美智夫	関根美智夫

トレーニング論 I	長谷川 司	長谷川 司
スポーツ指導者に必要な医学的知識 I	塩野 喜淑	塩野 喜淑
スポーツと栄養	小倉 均	小倉 均
指導計画と安全管理	小倉 均	小倉 均
ジュニア期のスポーツ	嶋田 広昭	嶋田 広昭
地域におけるスポーツ振興	長谷川 司	長谷川 司
スポーツ活動情報プログラム	大塚製薬株	大塚製薬株

3 スポーツ少年団母集団育成研修事業

スポーツ少年団における「母集団」の意義と具体的な活動方法についての講習会を開催し、スポーツ少年団活動の基盤を支える母集団の育成を図った。

実施期日…平成28年7月9日（土）

会 場…ときわ会館 5階 大ホール

対 象 者…スポーツ少年団母集団

参 加 者…142名

参 加 費…無料

内容	講師
スポーツ少年団と母集団	さいたま市本部員 長谷川 司
母集団活動について	埼玉県本部員 山下 實
ジュニアアスリートを支える保護者のための 実践スポーツ栄養学	東京国際大学 人間社会学部 堀川 昭子
熱中症予防について	大塚製薬株式会社

4 リーダー育成事業

団員の個性伸長・少年団の組織的成長を目的に定められた日本スポーツ少年団リーダー制度にもとづき、リーダー会の組織化と基盤整備について研究・援助を行う。

・第43回日独スポーツ少年団同時交流

団活動の活発化と団員・指導者の更なる資質の向上、地域間交流の促進を目的として行うものであり、日本代表としてふさわしい団員・指導者を公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団より募集があり、さいたま市より1名推薦し派遣した。

実施期日…平成28年7月31日（日）～8月17日（水）16泊18日

派 遣 先…ドイツ連邦共和国

対 象 者…日本スポーツ少年団シニア・リーダー認定者

参 加 者…七里ジュニアミニバスケットボールクラブ 岩男和樹

・埼玉県スポーツ少年団リーダースクール（ジュニアコース）

市町村スポーツ少年団リーダーの資質の向上と、団活動の活発化をはかるための研修を実施し県内リーダー組織の充実を図る目的とし、さいたま市より派遣した。

実施期日…平成28年8月18日（木）～21日（日）3泊4日

会 場…スポーツ総合センター

対 象 者…各市町村スポーツ少年団における登録リーダーで、中学1年生から中学3年生までの者

参加者…本太スパークルミニバスケットボールより3名
七里ジュニアミニバスケットボールクラブより9名

- ・キャプテンスクール開催
キャプテンスクールを通して、スポーツ少年団活動を正しく理解すると共に、キャプテン相互の友情と連帯を培い、健全なスポーツ少年団のキャプテン・副キャプテンを育成することを目的とし開催した。

実施期日…平成29年3月19日(土)
会場…コミュニティセンター岩槻
対象者…さいたま市スポーツ少年団に所属する単位団 正副キャプテン

III スポーツ少年団体力テストの実施援助 (規程 第5条第3号)

- 1 体力テスト実施事業
発育・発達の著しい団員の健康管理はもとより、活動計画策定の基礎資料となる運動適性テストの実施促進を図った。

IV スポーツ少年団の団登録 (規程 第5条第4号)

- 1 スポーツ少年団登録受付事業
各単位団からの登録を受理し、埼玉県・日本スポーツ少年団への登録を行った。

受付期日…平成28年6月25日(土)～8月30日(水)
受付会場…市民会館いわつき プラザノース 与野体育館
浦和コミュニティセンター 記念総合体育館
内容…登録用紙・登録費の受領及び団員・指導者認定証等の交付
登録数…団数 247 団 前年比(－7)
指導者数 2,838 名 (－24)
団員数 8,663 名 (+7)

V その他、目的達成に必要な事業 (規程 第5条第5号)

- 1 スポーツ少年団専門委員会開催
スポーツ少年団本部事業を検討し、活動を推進するために委員会を設置した。
- 2 広報誌発行事業
団員・指導者に対して情報提供を図るとともに、本団の活動・理念を広く市民に発信するため、広報誌「すこやか」の発行を行った。
- 3 埼玉県スポーツ少年団 ブロック本部長会議
県内4ブロック(東・西・南・北)のブロック域内本部長が、各ブロックで一堂に会し、情報交換や交流を通して県及び市町村スポーツ少年団の組織拡充と団員増加などを図ることを目的に開催しました。

実施期日…平成28年11月20日(土)
会場…ラフレさいたま
対象者…南部ブロック本部長

事業報告の附属明細書に記載すべき事項はありません。